

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社アウルクリエイティブ

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内での差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・「熊本労働局職業安定部」の「従業員採用選考手引き」を基に、面接時から採用後まで社内での差別しない体制・運営を徹底している。 ・ハラスメント禁止について、就業規則に定めている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3								16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・安全管理担当者を置き、安全確認を実施している。 ・5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)行い、確認を実施している。 ・入社時及び定期的な安全教育を実施している。			3					8.8												
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・全従業員に対して面談、人事評価表を基に適正な人事評価を実施している。 ・各種法規の理解を深め、従業員(正社員・契約社員・パートタイマー)の公正な待遇を行うようにしている。					5.5			8.5		10.2 10.3										
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・勤怠管理の徹底を図り、時間外労働削減に向け、改善活動からの業務効率化を推進するなど、働き方改革への取組みを実施。 ・有給休暇について取得奨励日を設定し、取得を推進している。 ・少子高齢化社会へ対応するため、再雇用制度・産休・パパママ育休・介護休暇の制度を運用している。			3		5.5				8.5 8.8		10.3									
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・職務や役割に応じ、外部研修への参加・通信教育等の受講機会を提供をしている。本年5名受講済み。				4	5.5				8	9										
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・従業員が心身ともに健康を維持できるように健康増進の取組みの促進や交通事故等の注意喚起を実施している。 ・良好な職場環境作りや部下の能力開発など、適切なマネジメントを実施できる管理職を育成するための教育を実施している。 ・会社負担による健康診断を年1回全従業員実施、保健師さんとの健康相談を実施している。			3						8										17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・多様な人材がそれぞれの事情の中で活躍できるよう、職場環境や制度を整備している。(育児休暇、介護休暇制度整備済み) ・昇進や昇格などに、人種、性別などの違いによる差別的待遇は行っていない。 ・障がい者雇用を継続して行っている。				4.4	5.1 5.5				8.5		10.2 10.3								16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	・全従業員へマスク着用徹底・社内消毒液設置の他、自社で飛沫防止パーテーションを製作し設置し感染対策を実施している。 ・web会議やweb営業活動の推進を行い一部実施している。 ・日常的な、換気、消毒、机の間隔など整備、実施を行っている。			3						8	9.1		11	12							
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●										8	9.1		11	12							
21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。		●					3	4				8	9			12								

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社アウルクリエイティブ

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・廃棄物処理を適正に実施している。 ・法令で規制されている有害物質を把握し、適正な使用に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・簡易計算シートを使用してエネルギー使用量を算出しており、LED灯使用の徹底、休憩時間の消灯を実施している。 ・工場内の使用蛍光灯をLED灯に変更している。エアコンの温度設定管理とオフィスの節電に努め、電力使用量、燃料等の削減に取り組んでいる。 (次年度3%削減目標)							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・簡易計算シートを使用してCO2排出量を算出し自社の温室効果ガス排出量の削減に向けて取り組んでいる。(次年度3%削減目標) ・自社納品配送時のルート見直しや配送回数の削減に取り組んでいる。			2.4				7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・緑地の整備など、生物の生息・生育地の創出に取り組んでいる。 ・【予定】設置予定建築物の温度上昇抑制を図る目的から緑のカーテンを設置するようにしている。(令和4年7月)						6.6									14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・マイバッグ、マイボトルを持参するようにしている。 ・弊社は製造業の為、資材入荷時の梱包資材等の発生抑制や資源利用の削減、再利用取り組みとともに、環境に配慮した製品を購入するよう取り組んでいる。										9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・ポスターを貼り、「節水」意識の啓蒙や「汚水等の適切な処理」等を実施している。			2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・有害化学物質等の管理を徹底し、外部に漏れ自然への悪影響を及ぼさないようにしている。 ・梱包資材等の再利用を通じて生物多様性保全に配慮している。 ・紙の無駄使いを減らし、再利用用紙を使用するようにしている。									9.4				12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●				1	2			6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●		・地域の緑化活動に参加している。 ・【予定】令和4年7月迄に、建築物の温度上昇抑制を図る目的から緑のカーテンを設置する。												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●								6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●								6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●		・マイバック、マイボトルを持参するように取り組んでいる。 ・環境に配慮した製品を購入し、海洋汚染の防止削減に貢献している。													12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●		・徒歩や自転車で通勤するように推進している。 ・ハイブリッド車を導入している。										9.4		11.2		13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.6 11.a	12.8	13				17.2	

